



とよみ生協病院建設ニュース

2023年4月20日(木)

発行責任者：玉城 全一郎

第14号



親しみやすい「わったく病院」を目指して
とよみ生協病院事務課
課長 照屋 求

現在の建物は1976年3月に2階部分までが完成し沖縄協同病院（139床）としてスタートしました。1980年3月に2階建てから9階建て（365床）になり、2009年6月にとよみ生協病院（85床）として建物を引き継ぎ、修繕を繰り返しながら業務を継続しています。これまで水道管破裂や建物内外でコンクリート落下、蛍光器具の焼損、梅雨時期にはダクトや空調の老朽化等からカビ発生、台風大雨時には毎回浸水、害虫発生等、管理部や施設課、守衛室とも連携対応してきました。

これまで病院利用の組合員の皆様や職員には「新病院が完成するまでは」と我慢をさせていただくことが多くありましたが、来年2月には新病院を快適な環境で利用していただけるかと期待しています。

新たな病棟や外来が始まり職員数も増え事務課としての業務も広がります。現在の建物への愛着もありますが老朽化に伴う問題からは解放され、事務課（総務、人事労務、経理、医局、用度、SE、車両業務）害虫駆除まで幅広く担当）として病院運営が円滑に行えるよう全部門と連携していきます。職員一同、組合員の皆様に「わったく病院」として親しんでいただける病院を目指していきます。

新とよみ生協病院建設の現況報告

新病院建設準備室
嘉数 浩明

新病院建設準備室では、現在各部署で必要な什器購入の検討、厨房設備の購入機器の決定を進めているところです。

工事の進捗については4月25日と27日に4階躯体のコンクリート打設を行う予定です。4月7日の工程会議時点では、予定より11日の遅れとなっておりますが、現在急ピッチに作業が進められており、5月の末までには遅れを取り戻せるとの報告がありました。棟上げ式は7月の中旬頃を予定しています。

今後本体工事を進めながら8月には、現在の外来透析棟の改修工事も行っていく予定です。新病院の引き渡しは今年の12月30日新病院開院が2024年2月1日を予定しています。開院後は、旧病院の解体工事を約1年掛けて行いグラウンドオープンが2025年3月1日となります。

これから夏に向け暑い日が続きますが、設計監理、施工業者と連携して安全第一で進めていきたいと思っています。

地域組合員、職員組合員、利用者の皆様にはご不便をお掛けしますがご協力よろしくお願ひします。



全体工程表

